

Panasonic®

FM 文字多重レシーバー

取扱説明書

品番 RF-VR01

このたびは、FM 文字多重レシーバーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

付属品

- ステレオインサイドホン
(品番：RFEV318P-KS)

- 単4形乾電池2本

付属品の買い換えはお買い上げの販売店へご相談ください。

保証書付き

上手に使って上手に節電

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年	月	日	品番 RF-VR01	販売店名	☎ () -
--------	---	---	---	------------	------	---------

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号

RQT4046-1S
F0797D1087 (D)

もくじ

安全上のご注意	3	エリア一覧表	28
使用上のお願い	7	記憶させずに放送局を聞く	29
FM 文字多重放送とは	8	緊急情報について	30
時計の自動設定	8	メモリー機能について	31
各部のなまえとはたらき	9	メモリー機能を使う	32
電源の準備をする	14	文字情報を記憶させる	32
誤操作防止（ホールド）機能を使う	15	記憶させた情報を見る	33
インサイドホン／スピーカーを切り換える	16	記憶させた情報を消す	34
アンテナを調整する	16	FM 多重タイマーを使う	35
FM 文字多重放送を見る	17	各種機能の設定	37
FM 文字多重放送実施局一覧表	21	[時刻の設定・FM ステレオ／モノラル の切換・ページ送りの速さの設定・節 電（オートオフ）機能の設定・操作確 認音の設定・画面表示濃度の調整]	
表示を切り換える	22	故障かな!?	40
あらかじめ		お手入れのしかた	41
記憶している放送局を聞く	24	保証とアフターサービス	42
エリアを設定する	24	主な仕様	46
選局する	25		
放送局を追加する	26		
放送局をスキップする	27		

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

本機について

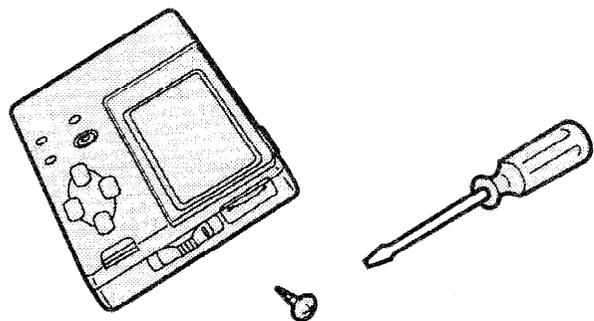


警告

分解、改造しない



分解禁止



- 機器が故障したり金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない

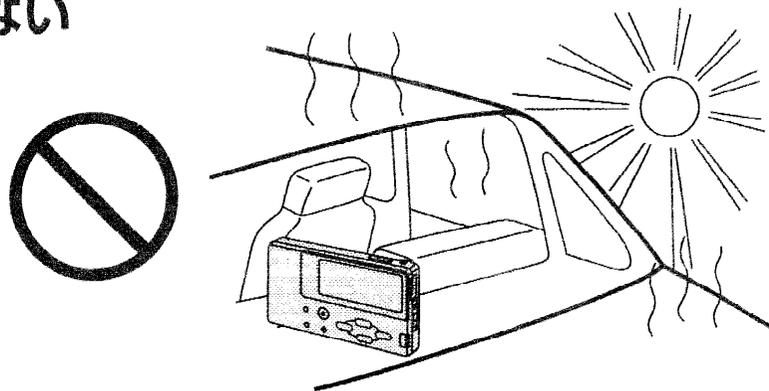


- 周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ、交通事故の原因になります。
- 歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。

本機について

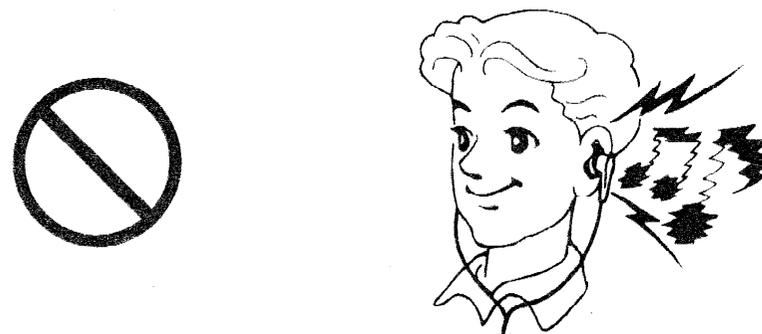
⚠ 注意

異常に温度が高くなる場所に置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

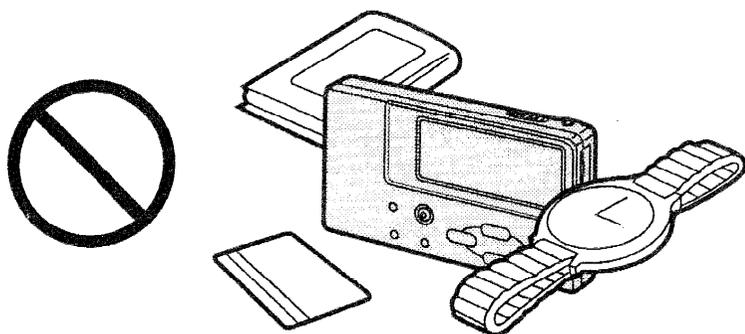
安全上のご注意

必ずお守りください

本機について

注意

磁気の影響を受けやすいものを近づけない



- スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

乾電池について

注意

以下のことを守り正しく取り扱う



- ⊕ と ⊖ は正しく入れる
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使用しない
- 乾電池の代用として充電式電池は使わない
- 乾電池は充電しない
- 加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- ネックレスなどの金属物といっしょにしない

使用上のお願い

以下のことは、故障の原因となりますので、避けてください。

- 強い衝撃や落下
- 風呂場など湿気の多いところ、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 雨にぬらさない

本機を使用する場所について

- 他のラジオやテレビ等の電子機器の近くでは、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。
- 0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露付きが発生したためで、約60分で正常に戻ります。
- 航空機の中など、使用が制限・禁止されている場所では使用しないでください。

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になることがあります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

FM 文字多重放送とは

音声だけを送っていたFM放送のすき間を使って文字データを送る放送サービスで、受信した放送局の音声を聞きながら文字情報を見ることができます。

本機は、カーラジオや携帯受信機でも受信できるDARC (Data Radio Channel) という移動受信方式を採用しています。

●文字情報の内容

逐次情報	放送局名、番組名、曲名、歌手名、リクエスト番号など、音声放送に連動した内容。
独立情報	ニュース、気象情報、交通情報、イベント情報など。放送内容は放送局、時間帯により異なります。
緊急情報	地震など緊急の際の情報をFM文字多重放送実施局が独自に放送する内容。

時計の自動設定

本機は、時刻情報が送られているFM文字多重放送を受信すると、自動的に時刻を設定します。その後も受信するたびに時刻を更新するため、ご自分で設定する必要はありません。但し、次の場合は手動で設定してください。

- FM文字多重放送を受信している間に時刻情報が送られなかった（放送されなかった）とき
- FM文字多重放送を受信できない地域で使用しているとき

手動で時刻を合わせるには：

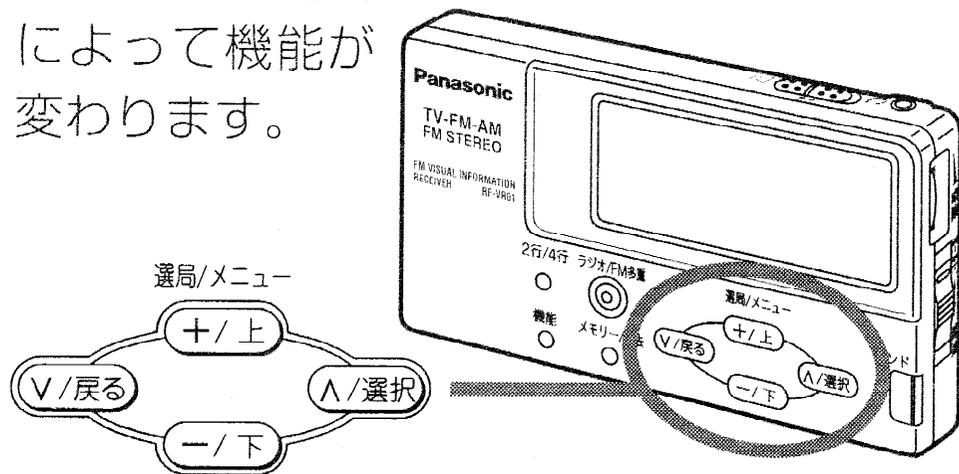
38～39ページ

各部のなまえとはたらき

本体

① 選局／メニューボタン

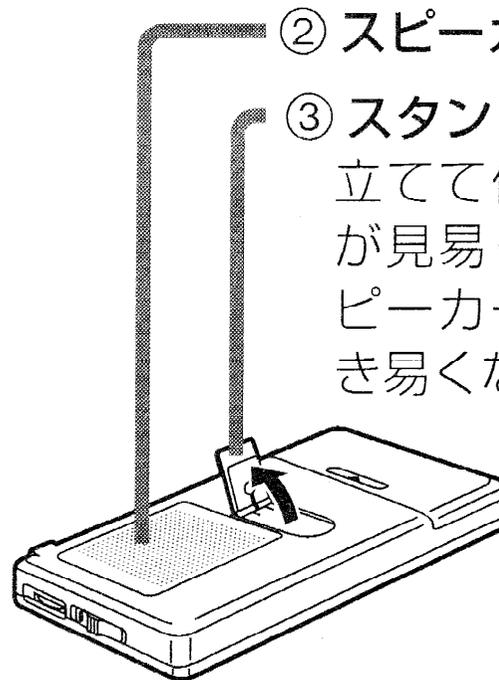
表示画面の内容
によって機能が
変わります。



② スピーカー

③ スタンド

立てて使うと表示
が見易くなり、ス
ピーカーの音が聞
き易くなります。

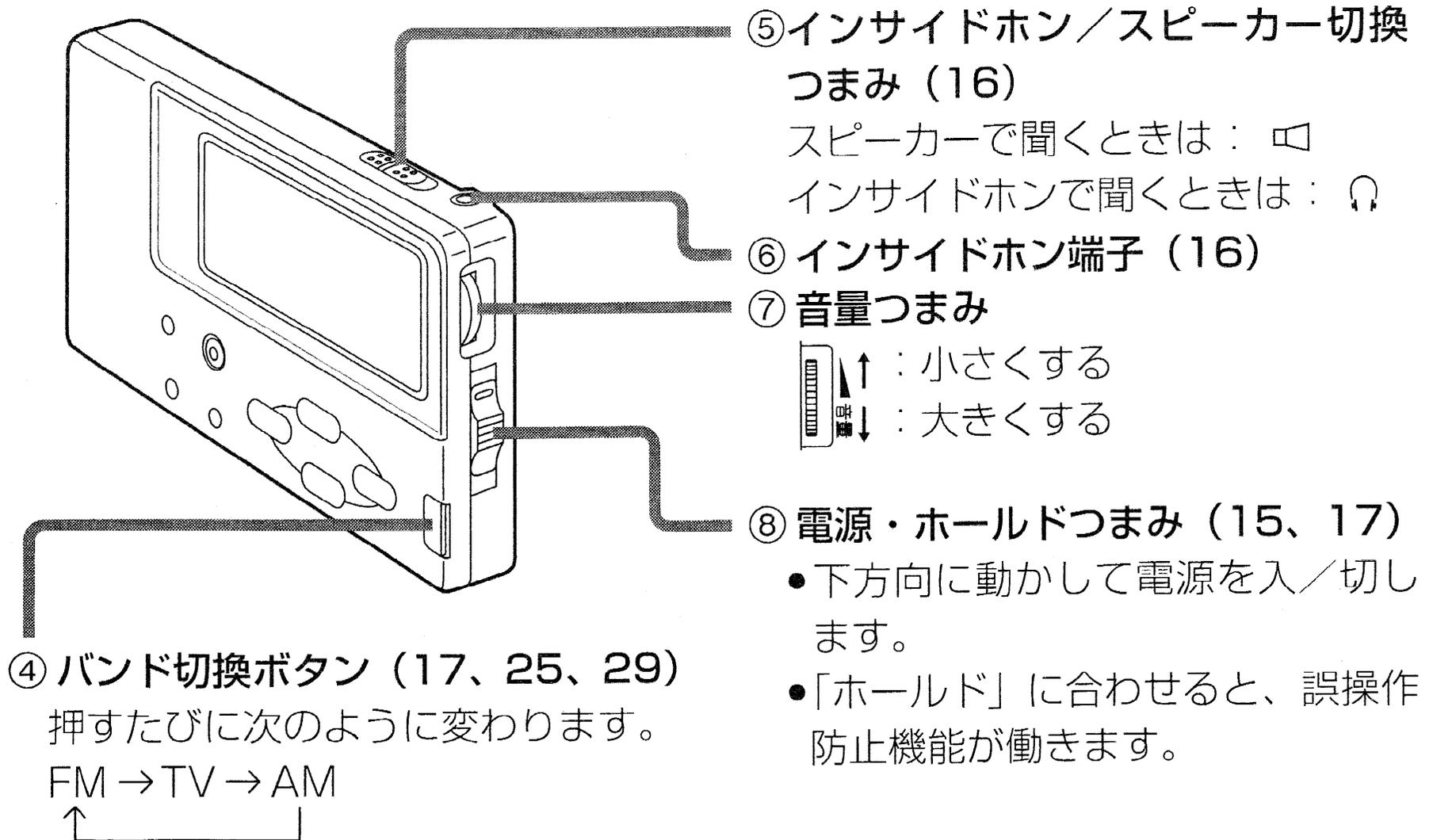


ボタン	周波数表示	設定・情報メニュー表示	文字情報表示
+ / 上 - / 下	マニュアル選局	メニューの選択	画面の選択
^ / 選択	プリセット選局	メニューを決定	-
V / 戻る	プリセット選局	前の設定画面に戻る	メニュー画面に戻る

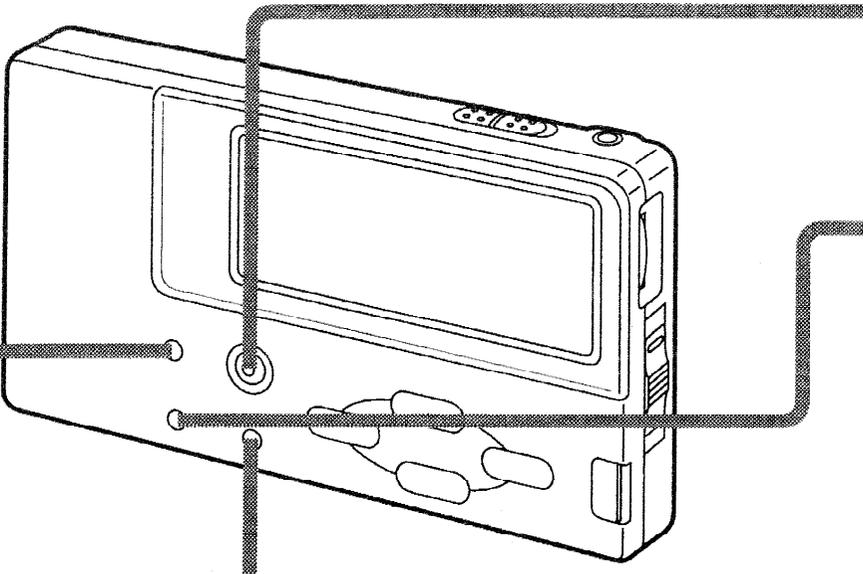
各部のなまえとはたらき (つづき)

() 内の数字は主な参照ページです。

本 体

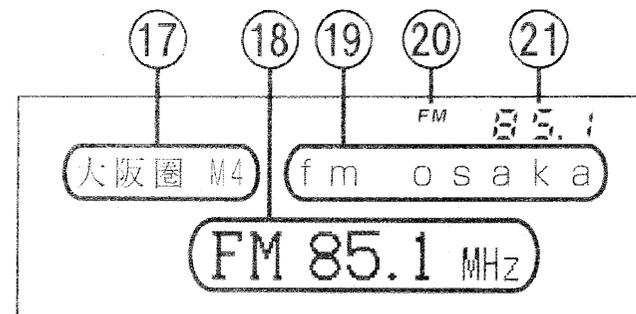
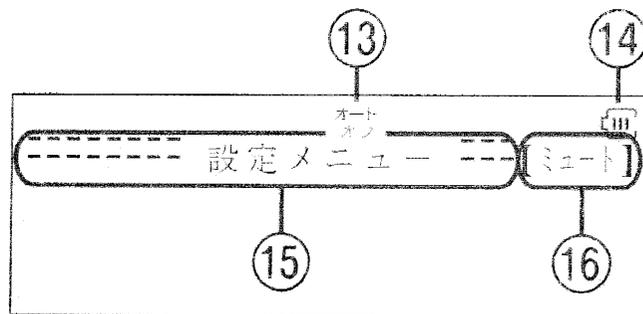


本体

- 
- ⑨ **2行/4行表示切換ボタン (22)**
押すたびに次のように変わります。
2行表示 → 4行表示 → 2番組表示
↑
- ⑩ **ラジオ/FM多重切換ボタン (18)**
FM放送受信時にFM文字多重放送の表示と、周波数表示とを切り換えます。
- ⑪ **機能ボタン (24、35、37～39)**
各設定のメニュー画面を表示します。
1. FM多重タイマー設定/確認
2. 時刻設定
3. 選局設定
4. FMステレオ/モノラル音声切換
5. 自動ページ送り時間設定
6. オートオフ(90分)設定
7. ビープ音設定(操作確認音)
8. 画面表示濃度調整
- ⑫ **メモリー/消去ボタン (32、34)**
表示中の文字情報を記憶/消去します。

各部のなまえとはたらき（つづき） （ ）内の数字は主な参照ページです。

表示画面



■共通

⑬オートオフ表示（38～39）

⑭電池残量表示（14）

■機能設定のとき

⑮設定メニュー名

⑯ミュート表示（37）

AM受信時に機能設定を行うと音声
が聞こえなくなるため、点灯します。

■周波数表示のとき

⑰エリア名・プリセット番号

⑱バンド・周波数／チャンネル

⑲放送局名（エリアバンク選局のみ）

⑰～⑲は電源を入れたときとプリセッ
ト選局時に約2秒間表示します。

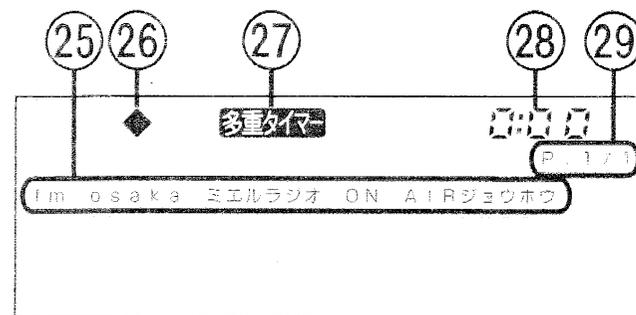
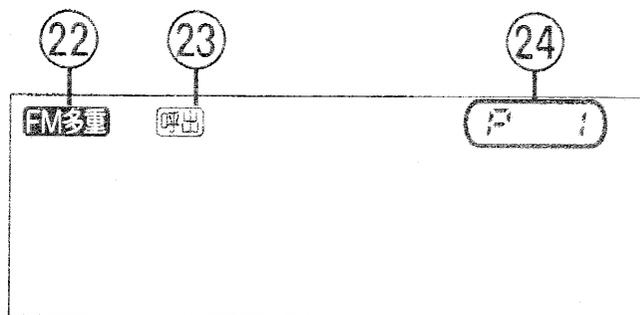
⑳バンド

㉑周波数／チャンネル

表示画面について

液晶を使用しているため、極端に高温・低温の場所で使用すると表示の内容や
速度に異常が現れる場合がありますが、常温の場所で使用すると元に戻ります。

表示画面



■文字情報表示のとき

②②FM 文字多重放送受信表示 (18)

FM 文字多重放送の受信状態が良いと点灯します。

②③呼出表示 (33)

メモリー情報表示中に点灯します。

②④メモリー情報ページ番号 (33)

メモリー情報表示中に、記憶させた情報のページ番号を点灯します。

②⑤情報のなまえ

②⑥前画面表示 (19)

受信済の逐次情報画面を見ると点灯します。

②⑦FM 多重タイマー表示 (35～36)

FM 多重タイマー設定後、動作時は点灯し、タイマーで記憶した情報を見るとときは点滅します。

②⑧時刻 (8、38～39)

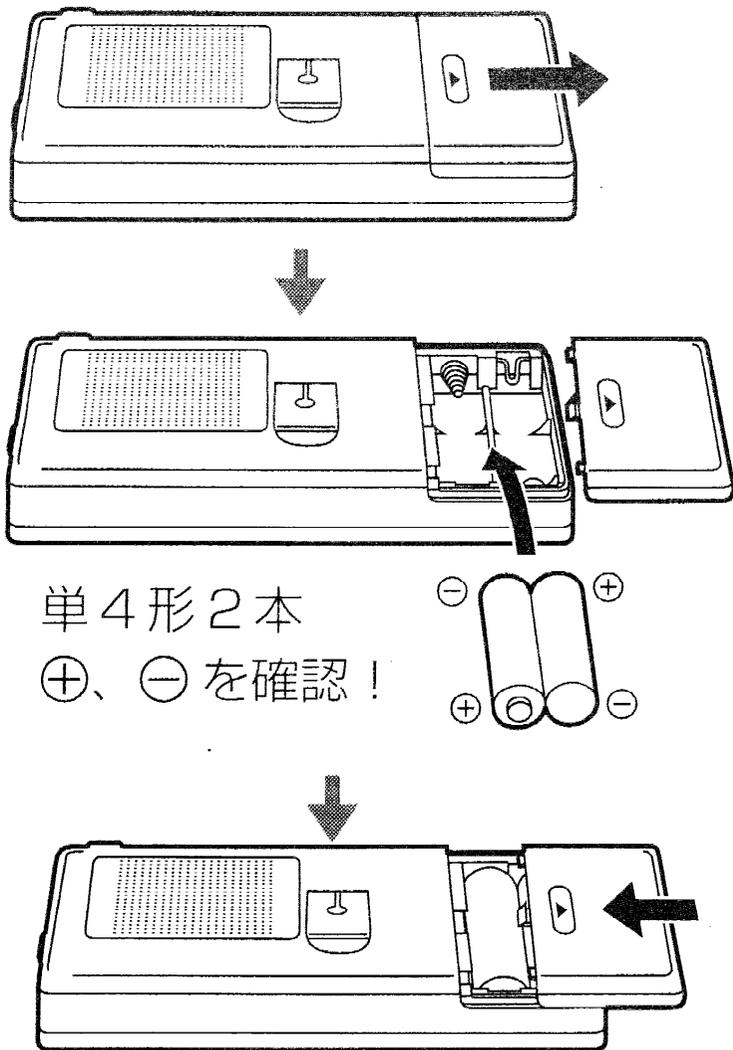
②⑨ページ表示 (逐次情報受信時を除く)

表示中のページ / 選択しているメニュー・独立情報の総ページ数

- 総ページ数が受信できるまでは、“P.1/**”のように表示されます。

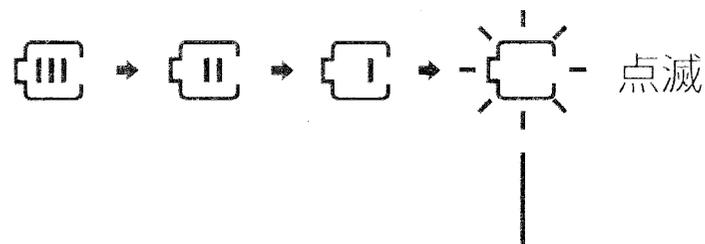
電源の準備をする

付属の乾電池で使えます。



●電池残量表示について

乾電池の残量を、以下の4段階で表示します。



点滅ははじめてから約1時間で電源が切れます。

本機は、メモリー保護のため、電池がわずかに残った時点で電源が切れるようになっています。

誤操作防止(ホールド)機能を使う

●電池交換時のお願い

本機に記憶させた情報が消えるのを防ぐために、次の手順で電池交換を行ってください。

①電源つまみで電源を切る

②電池を抜いてから1分以内に新しい電池を入れる

●本体に記憶させた情報が消去された場合、電池を入れると時刻表示が「0:00」で点灯します。

電池交換後は、必ず時刻を設定しなおしてください。

時刻情報が送られているFM文字多重放送を受信すると、時刻は自動的に設定されます。(8ページ)

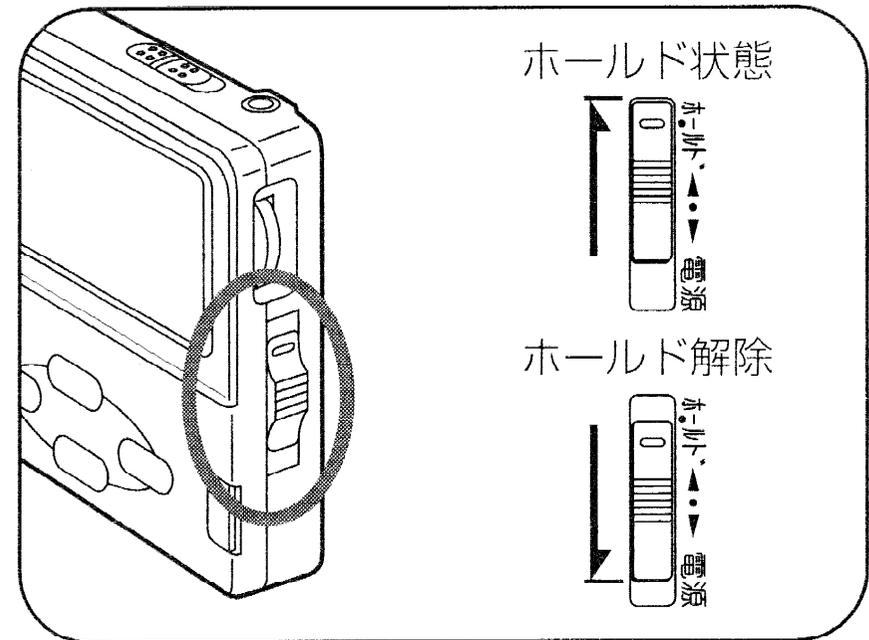
手動で時刻を合わせるには：

38～39ページ

誤ってボタンを押してもボタン操作を受け付けないようにする機能です。

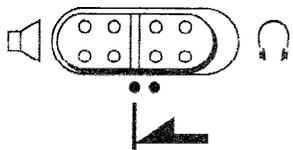
次のようなことを防ぎます。

- 知らない間に電源が入り、電池が消耗する。
- 使用中に放送局が変わったり、中断する。

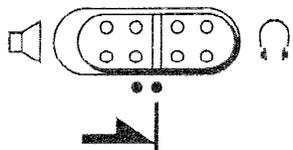


インサイドホン／スピーカーを切り換える

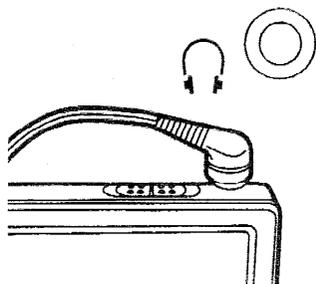
スピーカー
で聞くと
き



インサイド
ホンで聞
くととき



しっかりと差し込む



プラグサイズ：
ステレオスーパー
ミニプラグ (M2)

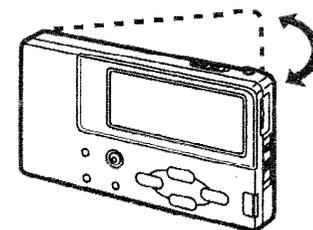
アンテナを調整する

FM/TV 放送を聞くと
き

インサイドホンのコードがアンテナとして働きますので、スピーカーで聞くと
きでも常にインサイドホンを接続し、長く伸ばしてお使いください。

AM 放送を聞くと
き

内蔵のフェライトアンテナが働きますので、最もよく聞こえる向きに合わせてください。

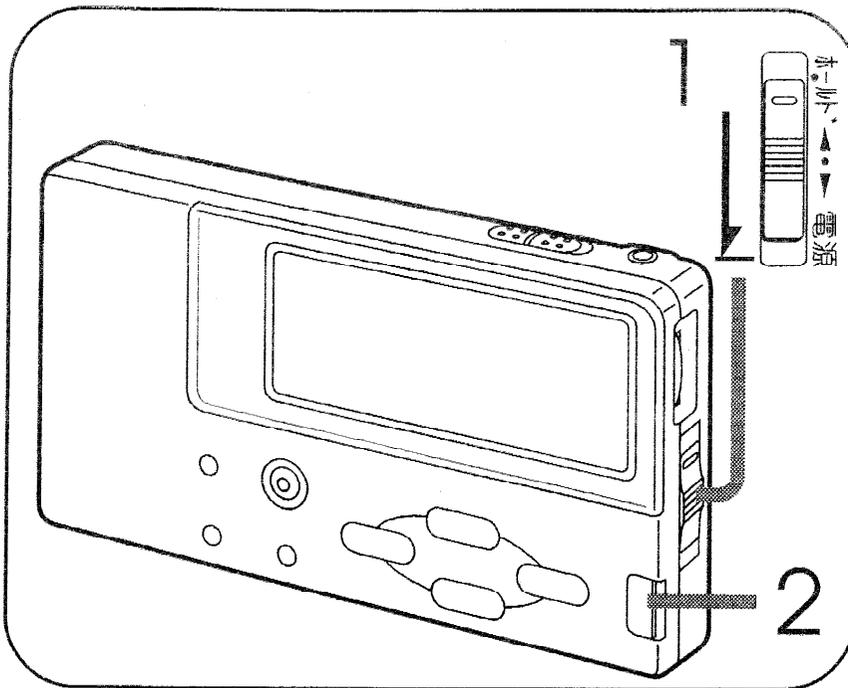


●乗物や建物の中では

電波が弱まり聞こえにくいことがあります。できるだけ窓際でお使いください。

FM 文字多重放送を見る

放送の内容に連動した情報や、ニュース、気象情報、交通情報などを選んで見ることができます。逐次情報を見る場合も独立情報を見る場合も操作の手順は同じです。(逐次情報・独立情報の内容については：8ページ)

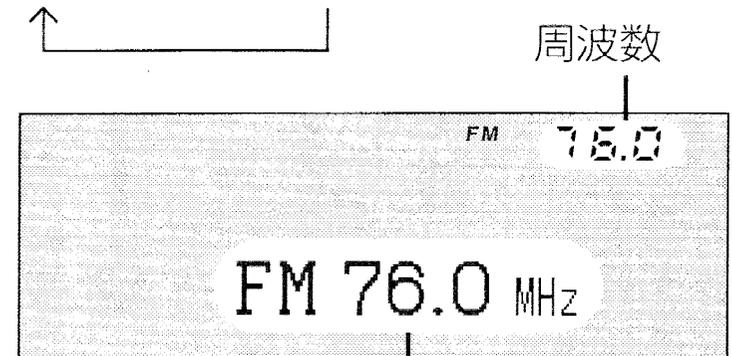


お願い

FM 文字多重放送の内容に関しては、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 1 電源を入れる
- 2 「バンド」を押して FM を選ぶ

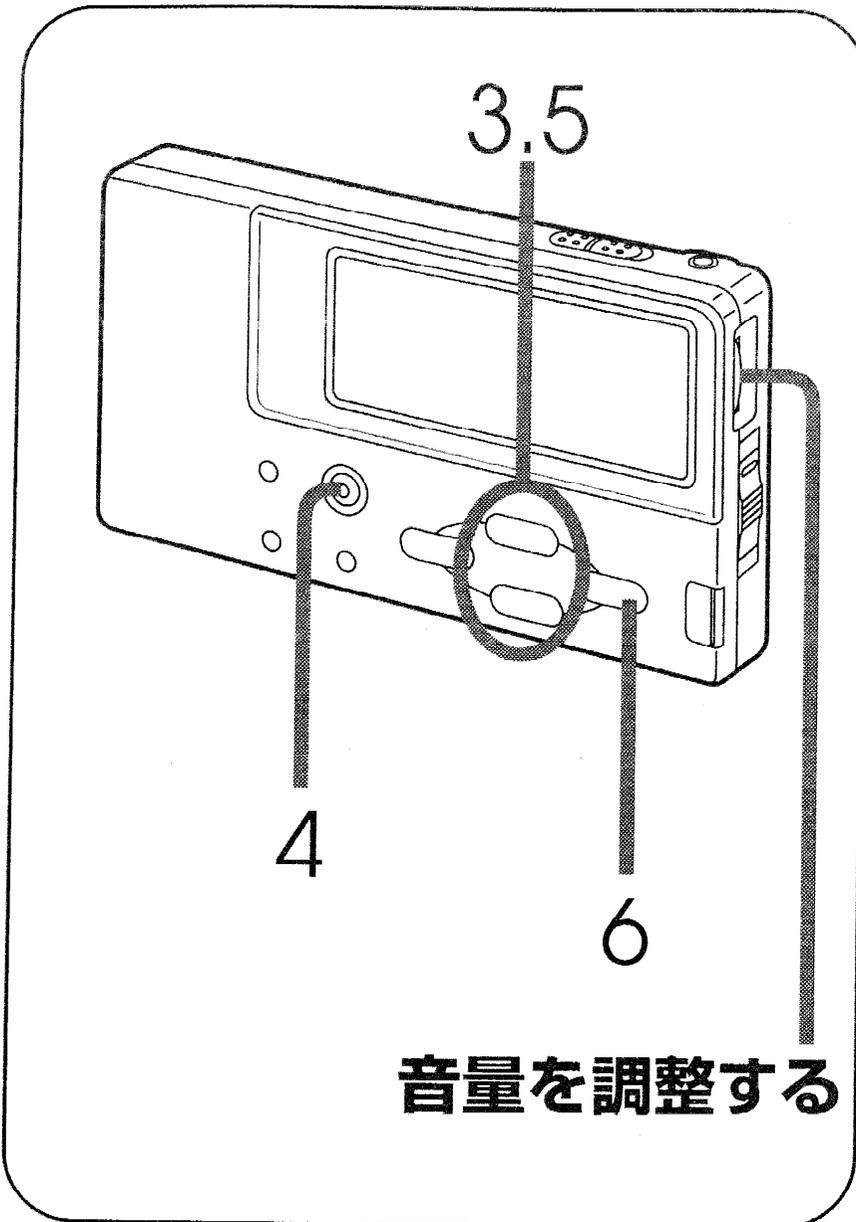
押すたびに
FM → TV → AM



約2秒点灯して、消灯

次のページに続きます。

FM 文字多重放送を見る (つづき)

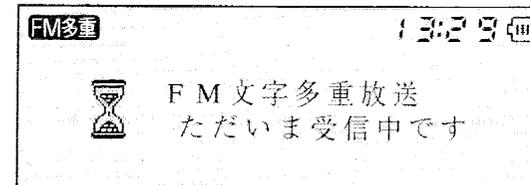


3 「+ / 上」、「- / 下」を 押して、選局する

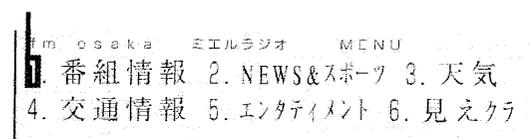
21 ページの「FM 文字多重放送
実施局一覧表」をご覧ください。
押すたびに 0.1MHz ずつ周波数
が変わります。押し続けると速
く進みます。

あらかじめ記憶している放送局
を聞くには：24 ページ

4 「ラジオ / FM 多重」を押す



情報メニュー ↓
の番号



5 「+／上」、「-／下」を押して、見たい情報メニューの番号を選び

6 「∧／選択」を押す

手順5で選択した文字情報を受信します。

- 更にメニューがある場合は、「+／上」、「-／下」で選んで「∧／選択」を押す操作をくり返してください。

fm osaka ミエルラジオ MENU
1. 番組情報 2. NEWS&スポーツ 3. 天気
4. 交通情報 5. エンタテインメント 6. 見えクラ



fm osaka ミエルラジオ バングミMENU 1/2
1. ON AIR 情報 2. HIT CHART
3. SPECIALプログラム

“FM 文字多重放送受信できません”と表示されたら

FM多重が点灯するように、インサイドホンのコードを伸ばしたり、窓際へ移動するなどしてください。

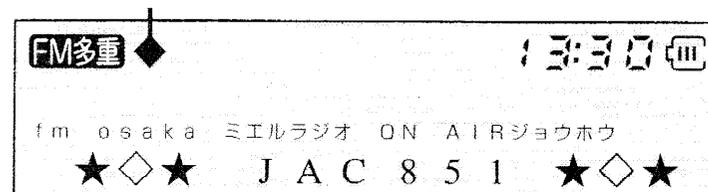
逐次情報を見るとき

前の画面を見るには

「+／上」を押す

最大7画面まで戻って表示できます。

前の画面を表示中に点灯

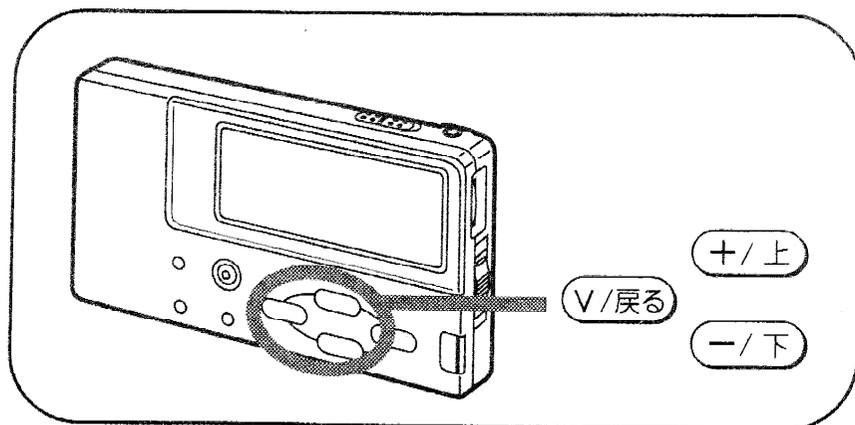


- 1分間放置すると最新の画面に変わります。

新しい画面を見るには

“◆”が消えるまで**「-／下」を押す**

FM 文字多重放送を見る (つづき)



独立情報を見るとき

前後の画面を見るには
「+ / 上」、 「- / 下」 を押す

自動で画面を送るには
19 ページの手順 6 の後、
「+ / 上」 または 「- / 下」 を “ピピッ”
と鳴るまで押す

再度 「+ / 上」、 「- / 下」 を押すと自
動送りは解除されます。

●メニュー画面に戻るには 「V / 戻る」 を押す

押すたびに前段階の設定画面に戻ります。

お知らせ

- 放送局・時間帯によっては、FM 文字多重放送が放送されていない場合があります。
- 文字情報は音声に比べて信号レベルが弱いため、音声聞こえていても文字情報が放送されていない場合があります。
- 逐次情報を除く情報画面は、受信するまでに時間がかかるため、画面のページが抜けたりする場合があります。このときはしばらく待ってから「+ / 上」、 「- / 下」 を押して、見てください。

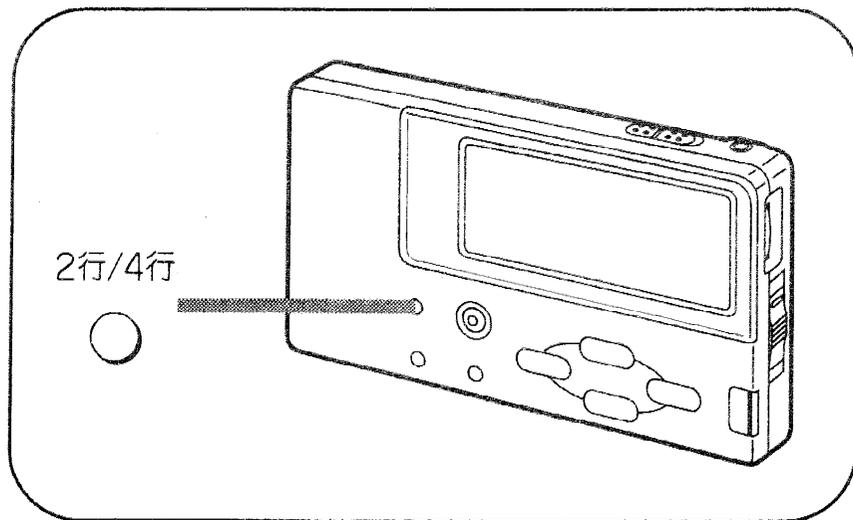
FM 文字多重放送実施局一覧表

本機で受信できる FM 文字多重放送実施放送局（平成 9 年 6 月現在）

● JFN 系列局

AIR-G'	80.4MHz	FM-NIIGATA	77.5MHz	FM 佐賀	77.9MHz
FM 青森	80.0MHz	FM とやま	82.7MHz	FM 福岡(福岡)	80.7MHz
FM 秋田	82.8MHz	FM 石川	80.5MHz	FM 福岡(北九州)	80.0MHz
FM 岩手	76.1MHz	FM 福井	76.1MHz	FM 中九州	77.4MHz
FM 山形	80.4MHz	E-Radio	77.0MHz	FM 長崎 (SMILE-FM)	79.5MHz
FM 仙台	77.1MHz	fm osaka	85.1MHz	FM 大分	88.0MHz
ふくしま FM	81.8MHz	FM 山陰(鳥取)	78.8MHz	FM 宮崎	83.2MHz
RADIO-BERRY	76.4MHz	FM 山陰(松江)	77.4MHz	ミュー FM	79.8MHz
FM ぐんま	86.3MHz	広島 FM	78.2MHz	FM 沖縄	87.3MHz
TOKYO FM	80.0MHz	FM 山口(山口)	79.2MHz	● J-WAVE (FM ジャパン)	81.3MHz
FM 長野(長野)	79.7MHz	FM 山口(下関)	77.7MHz	● FM802	80.2MHz
FM 長野(松本)	86.4MHz	FM 香川	78.6MHz	● Kiss-FM	89.9MHz
K-MIX	79.2MHz	FM 徳島	80.7MHz	● NHK-FM (主要 8 局)	
FM 三重	78.9MHz	FM 愛媛	79.7MHz		
FM AICHI	80.7MHz	FM 高知	81.6MHz		

表示を切り換える (FM 文字多重放送のみ)



FM 文字多重放送受信中に

「2行/4行」を押す

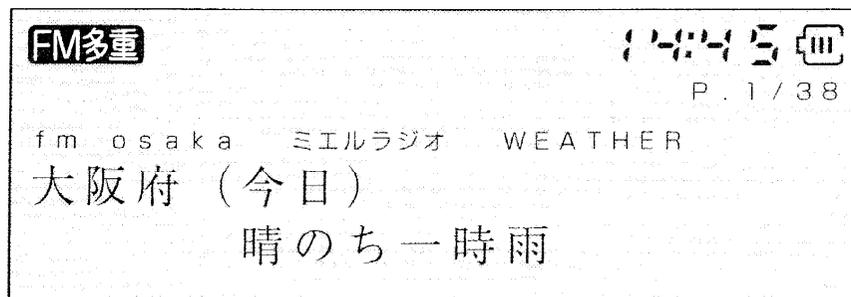
押すたびに次のように変わります。

2行表示 → 4行表示 → 2番組表示



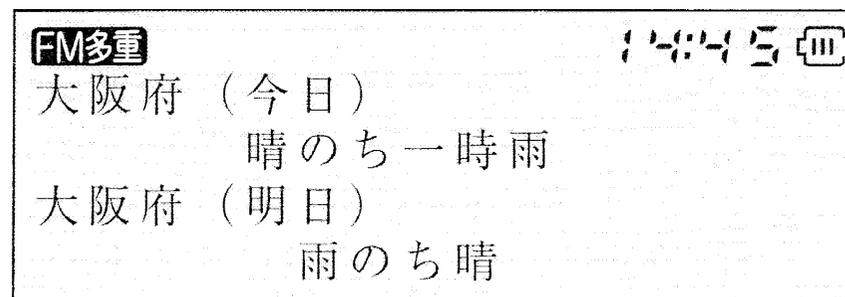
● 2行表示

選択している情報の1ページ分を表示



● 4行表示

選択している情報の2ページ分を表示



- 4行表示・2番組表示にしても、電源を切って再び電源を入れたときや、周波数表示に戻って再びFM文字多重放送表示にしたときは、2行表示に戻ります。

● 2番組表示

逐次情報（上段）と選択している情報（下段）を1ページずつ表示

FM多重

14:45 

今、話題の現地の情報と共に
アジアポップスを毎日1曲ご紹介！

大阪府（今日）

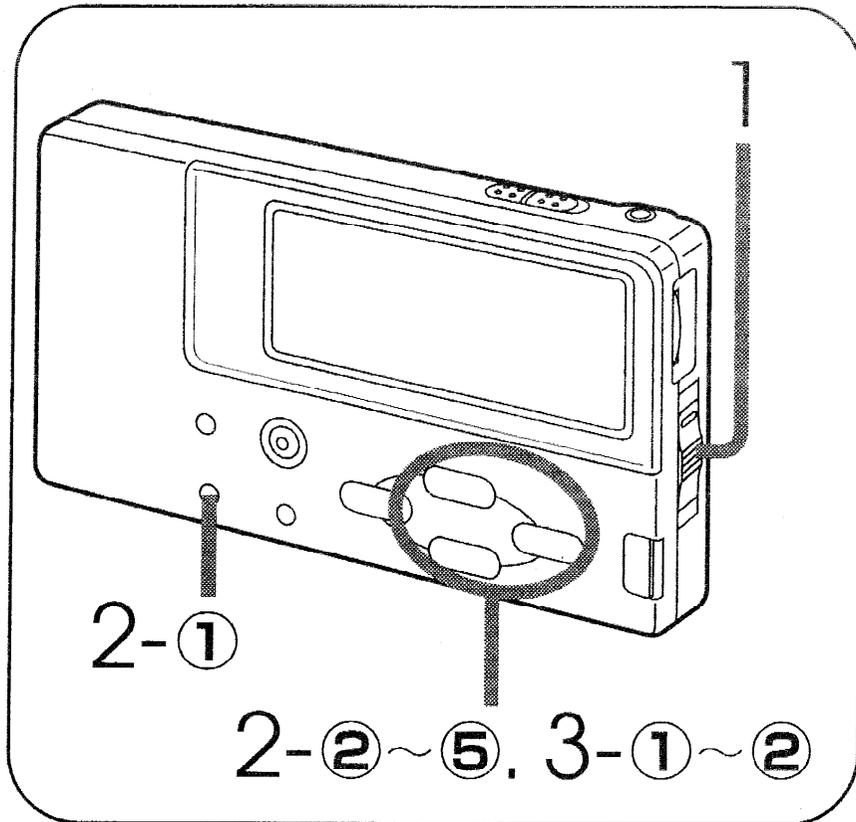
晴のち一時雨

- 放送局によっては逐次情報を放送していない場合があります。
- 2番組表示のとき、上段の逐次情報は画面を選択できません。

あらかじめ記憶している放送局を聞く(エリアバンク選局)

本機は地域(エリア)ごとに放送局を記憶していますので、エリアを設定するだけで簡単に選局できます(マニュアルエリアバンク)。

●エリアを設定する



1 電源を入れる

2 選局モードを選ぶ

①「機能」を押して
設定メニューを表示させる

----- 設定メニュー -----
1. FM多重タイマー設定/確認
2. 時刻設定
3. 選局設定

②「+ / 上」、「- / 下」を押して
「3. 選局設定」を選び

1. FM多重タイマー設定/確認
2. 時刻設定
3. 選局設定

③「^ / 選択」を押す

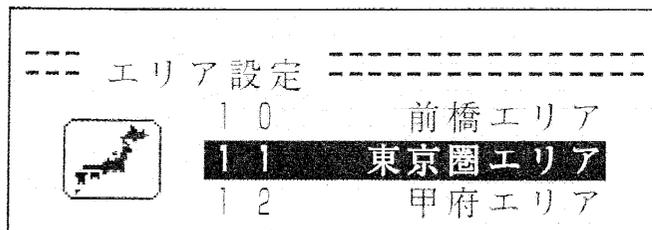
④「+ / 上」、「- / 下」を押して
「1. エリア設定」を選び

----- 選局設定 -----
1. エリア設定
2. 放送局の追加設定
3. 放送局の削除設定

3

エリアを選ぶ

- ①「+／上」、「-／下」を押して希望のエリア番号を選び
(エリア一覧表：28ページ)



- ②「∧／選択」を押す

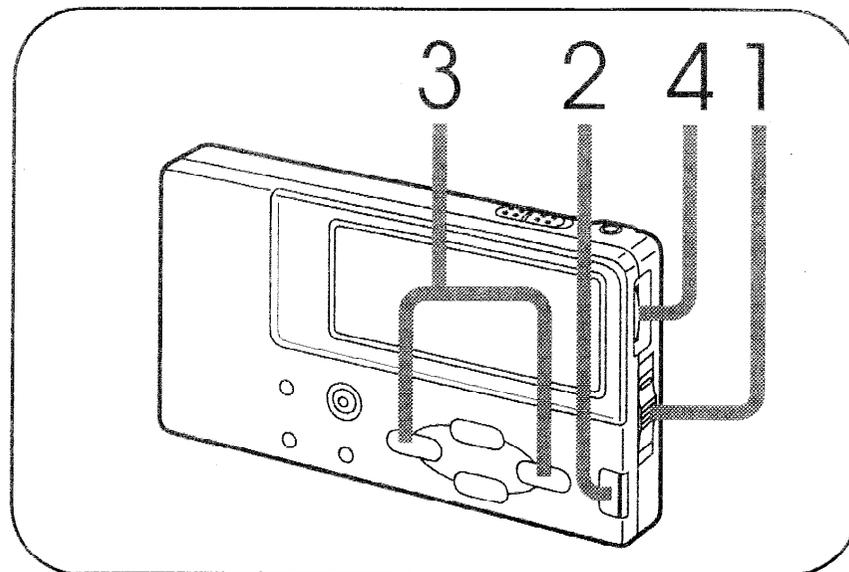
設定したエリアの、JFN系列FM放送の周波数表示に変わります。

周波数



約2秒点灯して、消灯

●選局する



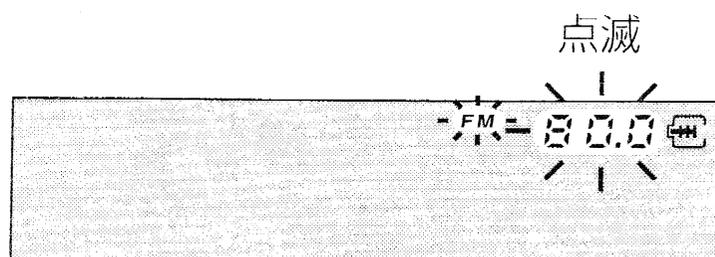
- 1 電源を入れる
- 2 「バンド」を押してバンドを選ぶ
- 3 「V／戻る」、「∧／選択」を押して、放送局を選ぶ
- 4 音量を調整する

あらかじめ記憶している放送局を聞く（つづき）

●放送局を追加する

新しく開局した放送局などをFM、AM、TVそれぞれ5局まで追加できます。

- 1 電源を入れてバンドを選ぶ
- 2 24 ページ手順2の①～③を行う
- 3 「+／上」、「-／下」を押して「2. 放送局の追加設定」を選び
- 4 「∧／選択」を押す
- 5 「+／上」、「-／下」を押して希望の周波数を選び



- 6 「∧／選択」を押す
- 7 「+／上」、「-／下」を押してプリセット番号（M-A～M-E）を選び



8 「∧／選択」を押す

プリセット番号 M-A～M-E として追加されます。

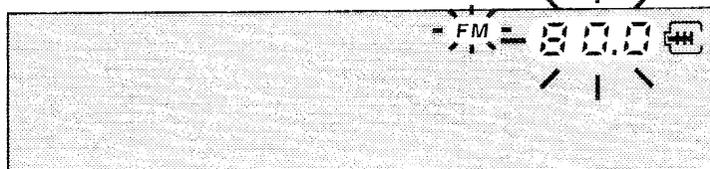
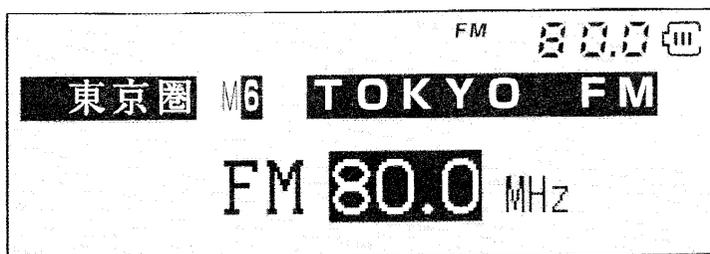
さらに追加する場合は2から7の手順をくり返してください。

- 一度の操作につき1局追加します。
- JRエリアにはTV、AMの追加設定はできません。
- 追加した放送局は追加設定をしたエリア内でのみ使用できます。

●放送局をスキップする

記憶している放送局の中から、使わない放送局を跳ばして選局できるようにします。

- 1 電源を入れてバンドを選ぶ
- 2 24 ページ手順 2 の①～③を行う
- 3 「+ / 上」、「- / 下」を押して「3. 放送局のスキップ設定」を選び
- 4 「∧ / 選択」を押す
- 5 「+ / 上」、「- / 下」を押してスキップしたい放送局を選び



- 6 「∧ / 選択」を押す

“スキップされました”と表示されます。さらにスキップする場合は手順5と6をくり返してください。

- 7 「機能」を押して終了する

途中で設定を止めるには「機能」を押す、または電源を切る

元に戻すには

24～25 ページの手順でエリアを設定し直す

- 追加した放送局（26 ページ）はスキップすると、エリアを設定し直しても元に戻りません。

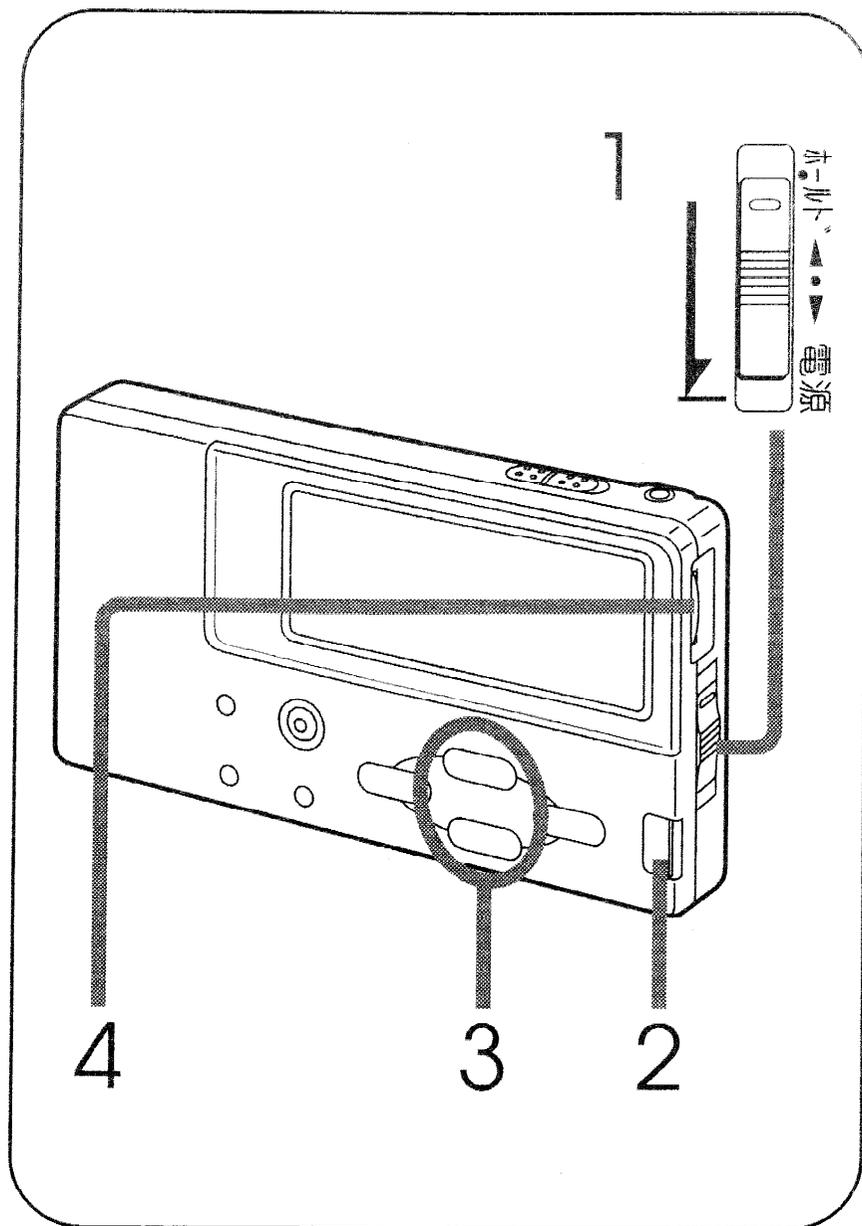
エリア一覧表

エリア番号	地域名	エリア番号	地域名	エリア番号	地域名	エリア番号	地域名
1	札幌	12	甲府	22	奈良	32	高知
2	青森	13	松本	23	和歌山	33	福岡
3	秋田	14	静岡	24	大阪圏	34	北九州
4	盛岡	15	名古屋圏	(大阪、神戸、京都)		35	佐賀
5	山形	(名古屋、岐阜)		25	鳥取	36	長崎
6	仙台	16	津	26	松江	37	大分
7	福島	17	新潟	27	広島	38	熊本
8	宇都宮	18	富山	28	山口	39	宮崎
9	水戸	19	金沢	29	高松・岡山	40	鹿児島
10	前橋	20	福井	30	徳島	41	那覇
11	東京圏 (東京、 横浜、千葉、浦和)	21	大津	31	松山	42	JR 新幹線

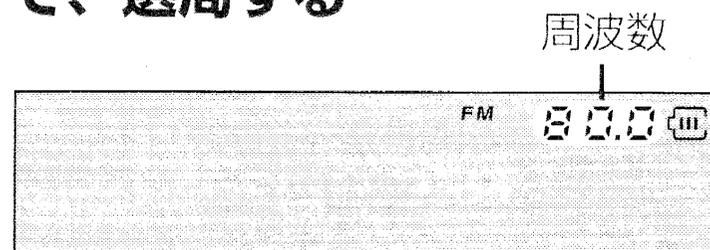
「JR 新幹線」エリアをご利用の方へ

- JR 新幹線の車内 FM 放送サービスは、主に次の新幹線の新型車両内で実施されています。
● 東海道、山陽 (ひかり、のぞみ) ● 東北、上越 (MAX) ● 山形 (つばさ) ● 秋田 (こまち)
- 新幹線によって放送している周波数が異なるため、受信できないメモリー番号があります。
- 新幹線では AM 放送・TV 放送のサービスがないため、「JR 新幹線」エリアでは AM・TV のプリセット選局ができません。

記憶させずに放送局を聞く (マニュアル選局)



- 1 電源を入れる
- 2 「バンド」を押して、バンドを選ぶ
押すたびに
FM → TV → AM
↑
- 3 「+ / 上」、「- / 下」を押して、選局する



- 4 音量を調節する

本機のTV受信回路について
FM受信回路と兼用しているため、2
または3チャンネルに、FM放送が混
信することがあります。

緊急情報について

FM多重 の点灯中に緊急情報を受信すると、警告音が鳴って緊急情報の表示に変わります。警告音は操作確認音を「鳴らさない」に設定（38～39ページ）していても、独自に鳴って緊急情報の受信をお知らせします。

- 緊急情報の表示中に「V/戻る」を押すと、メニュー画面に戻ります。この後、次の新しい緊急情報を受信するまで、緊急情報は表示されません。
- 緊急情報は**メモリー6**（31ページ参照）に記憶させることができます。
- 緊急情報表示中は、2行表示になります。

お知らせ

- この緊急情報は、法令に基づき国、地方公共団体などの要請によって放送される「緊急警報放送」とは異なります。
- 緊急事態発生時に万一、本機の不具合や、お取り扱いの誤り等により、情報伝達が行われなかった場合でも、災害により発生した損害について補償するものではありません。このことをご理解の上、本機をご使用ください。

メモリー機能について

本機は最大 50 ページまで記憶させることができます。

情報の内容によっては 50 ページまで記憶できないことがあります。

表示モードによって記憶されるページ数は異なります。

表示モード	メモリー内容
2 行表示	表示中の 1 ページを記憶
4 行表示	表示中の 2 ページ分を 1 ページずつ記憶
2 番組表示	表示中の上段と下段を 1 ページずつ記憶

- 2 番組表示のとき、上段はメモリー 1 に記憶されます。

●情報の分類について

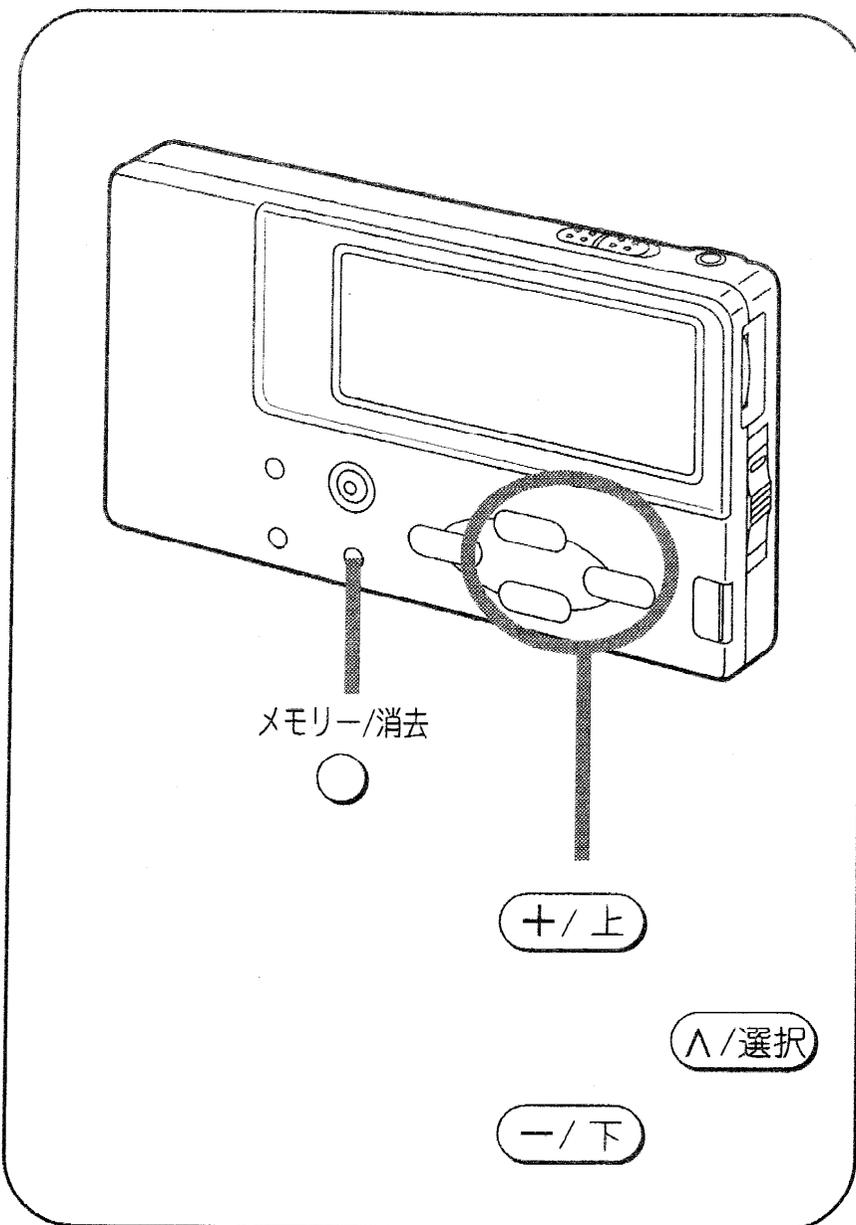
自動的にメニュー毎のメモリー番号に分類されて保存されます。

メニュー、メモリー番号の例

メニュー番号・種類	メモリー番号
1. 番組情報	メモリー 1
2. NEWS & スポーツ	メモリー 2
3. 気象情報	メモリー 3
4. 交通情報	メモリー 4
5. エンターテイメント	メモリー 5
6. 情報チャンネル/緊急情報	メモリー 6

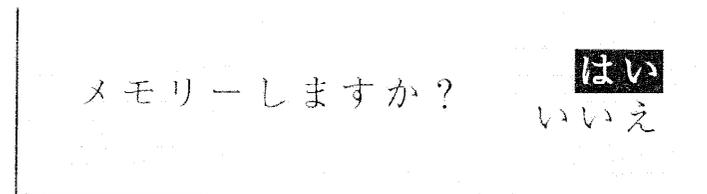
- メニューの番号や種類は、放送局によって異なります。

メモリー機能を使う



●文字情報を記憶させる

- 1 記憶させたい文字情報が表示している間に「メモリ/消去」を押す
- 2 「+/上」、「-/下」を押して「はい」を選び



3 「^/選択」を押す

“メモリーされました”と1秒間表示します。

一番始めに記憶した画面が“P1” (1ページ目) となります。

“メモリーがいっぱいです”と表示されたら他の情報を消去して (34 ページ) から記憶させてください。

●記憶させた情報を見る

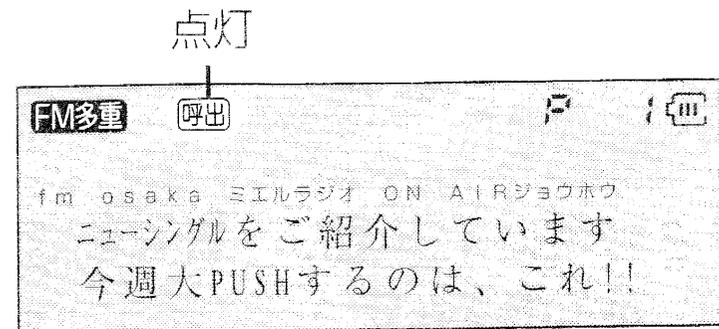
- 1 「ラジオ／FM多重」を押してメニュー画面を表示する
- 2 「+／上」、「-／下」を押して「●メモリー情報呼び出し／消去」を選び

●メモリー情報呼出／消去
(ユーザーメモリーの呼び出し／消去)

- 3 「∧／選択」を押す
- 4 「+／上」、「-／下」を押して見たいメモリーの番号を選び

*****メモリー情報呼出／消去*****
メモリー1 5 ページ
メモリー2 3 ページ
メモリー3 0 ページ

- 5 「∧／選択」を押す



- 一番最後に記憶したページを始めに表示します。「+／上」を押すたびに前に記憶したページに戻ります。
“メモリーがありません”と表示されたら記憶した情報のないメモリー番号を選んでください。記憶した情報のある番号を選んでください。

メニュー画面に戻るには
「∧／戻る」を押す

押すたびに前段階の設定画面に戻ります。

メモリー機能を使う（つづき）

●記憶させた情報を消す

1 消したい情報を表示させる

①特定の1画面を消すとき

消したい情報の画面を表示する
(33 ページ手順 1～5)

②特定の1メモリー番号の内容を 全て消すとき

消したいメモリーの番号を選ぶ
(33 ページ手順 1～4)

③記憶させた全ての情報を消すとき

「メモリー情報呼出／消去」を選ぶ
(33 ページ手順 1～2)

2 「メモリー／消去」を押す

それぞれ次のように表示されます。

①のとき

このページを 消去しますか？	はい いいえ
-------------------	------------------

②のとき

メモリー1内の全ページを 消去しますか？	はい いいえ
-------------------------	------------------

③のとき

全てのページを 消去しますか？	はい いいえ
--------------------	------------------

3 「＋／上」、「－／下」を押して 「はい」を選び

4 「∧／選択」を押す

“消去されました”と約1秒間表示
されます。

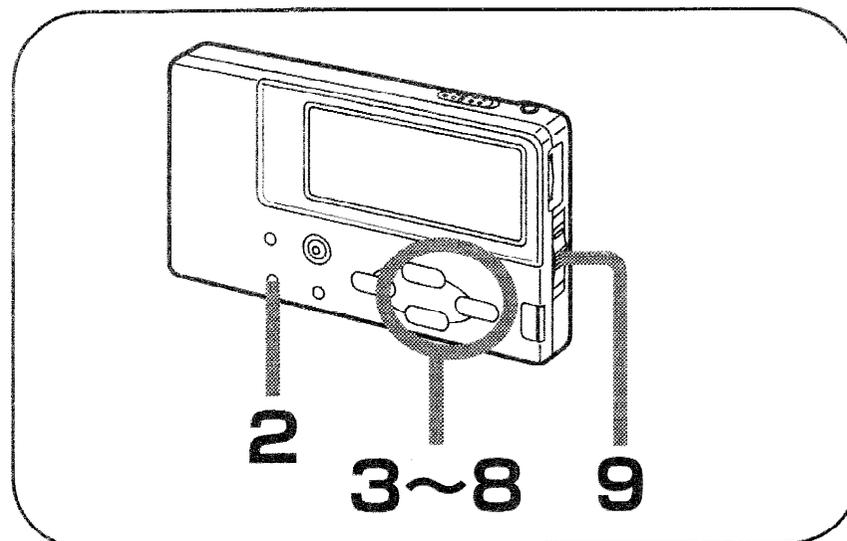
FM 多重タイマーを使う

FM 多重タイマーとは設定時間になると自動的にFM 多重情報の受信を行い、記憶させた後、電源を切る機能です。開始時間から5分間に受信した文字情報を記憶します。

●タイマーを設定する

準備：現在の時刻が設定されていることを確認してください。

- 1 タイマー設定したいFM 文字多重放送を受信する (17、24 ページ)
- 2 「機能」を押す
- 3 「+ / 上」、「- / 下」を押して「1.FM 多重タイマー設定 / 確認」を選び
- 4 「^ / 選択」を押す
- 5 「+ / 上」、「- / 下」を押して「設定」を選んで



- 6 「^ / 選択」を押す
- 7 「+ / 上」、「- / 下」を押してタイマー開始時刻を設定し
- 8 「^ / 選択」を押す
- 9 電源を切る

タイマー動作中は

“FM 多重タイマー--受信中心--” の表示が点滅します。音声が出ますので、適度な音量にしておいてください。

FM 多重タイマーを使う (つづき)

●タイマー情報を見る

1 FM 放送受信中に

「ラジオ／FM 多重」を押す

“FM 多重タイマーで○：○○（設定した時刻）から受信した情報があります”という表示が現れます。

2 「＋／上」、「－／下」を押して 「A. タイマー受信情報を見る」 を選び

3 「∧／選択」を押す

メニュー画面が表示されます。

FM 文字多重放送を見るのと同じ操作でメニューを選んでください。

手順2で「B. 新しい情報を受信する」を選び「∧／選択」を押すと、タイマーで記憶した情報を消去して現在放送中の情報を受信します。それまでは記憶した情報は保存されます。

“多重タイマーで文字情報を受信できませんでした--新しい情報を受信します--”と表示されたときは

タイマー動作をしても文字情報が受信できなかったため、通常を受信を行います。

タイマーを解除するには
35 ページの手順3で「－／下」を押して「解除」を選び、「∧／選択」を押す

- 記憶できるメモリーの量には上限があるため、全ての情報が取り込めない場合があります。
- 操作の途中で「機能」を押すと設定されずにもとの表示に戻ります。
- タイマー開始時刻に電源が入っているとタイマーは動作しません。

各種機能の設定

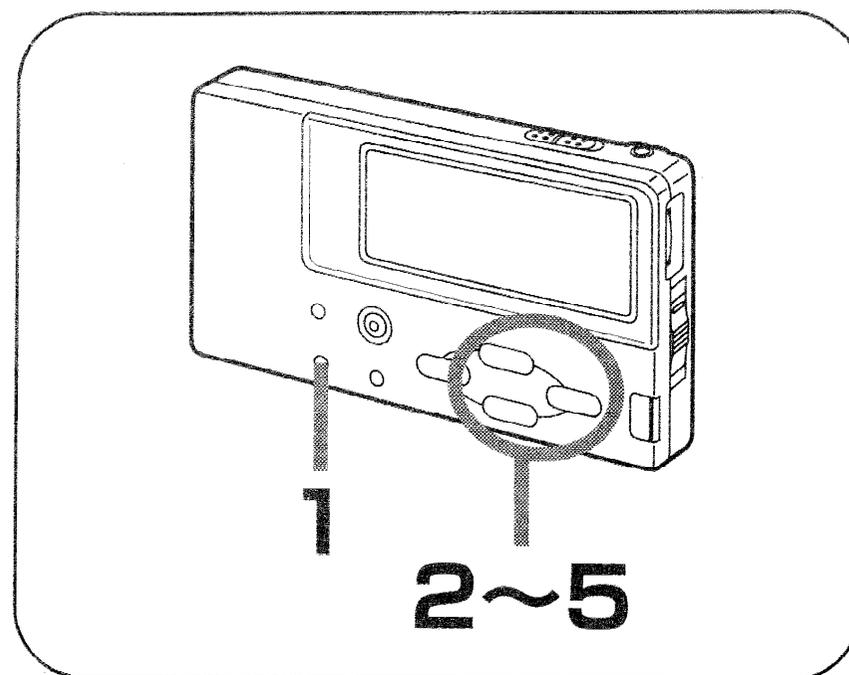
次の機能は全て右の手順で設定します。

- 時刻の設定
- FMステレオ／モノラルの切換
- ページ送りの速さの設定
- 節電（オートオフ）機能の設定
- 操作確認音の設定
- 画面表示濃度の調整

設定内容については：38～39ページ

お知らせ

- AM受信時は設定中、音声聞こえなくなります。（【ミュート】を表示）
- 時刻の設定（38ページ）の手順4のとき、ボタンを押したままにすると時刻が早送りされます。
- ページ送りの速さの設定（38ページ）は1ページ当たりのため、4行表示（2ページ分）のときは2倍の時間になります。



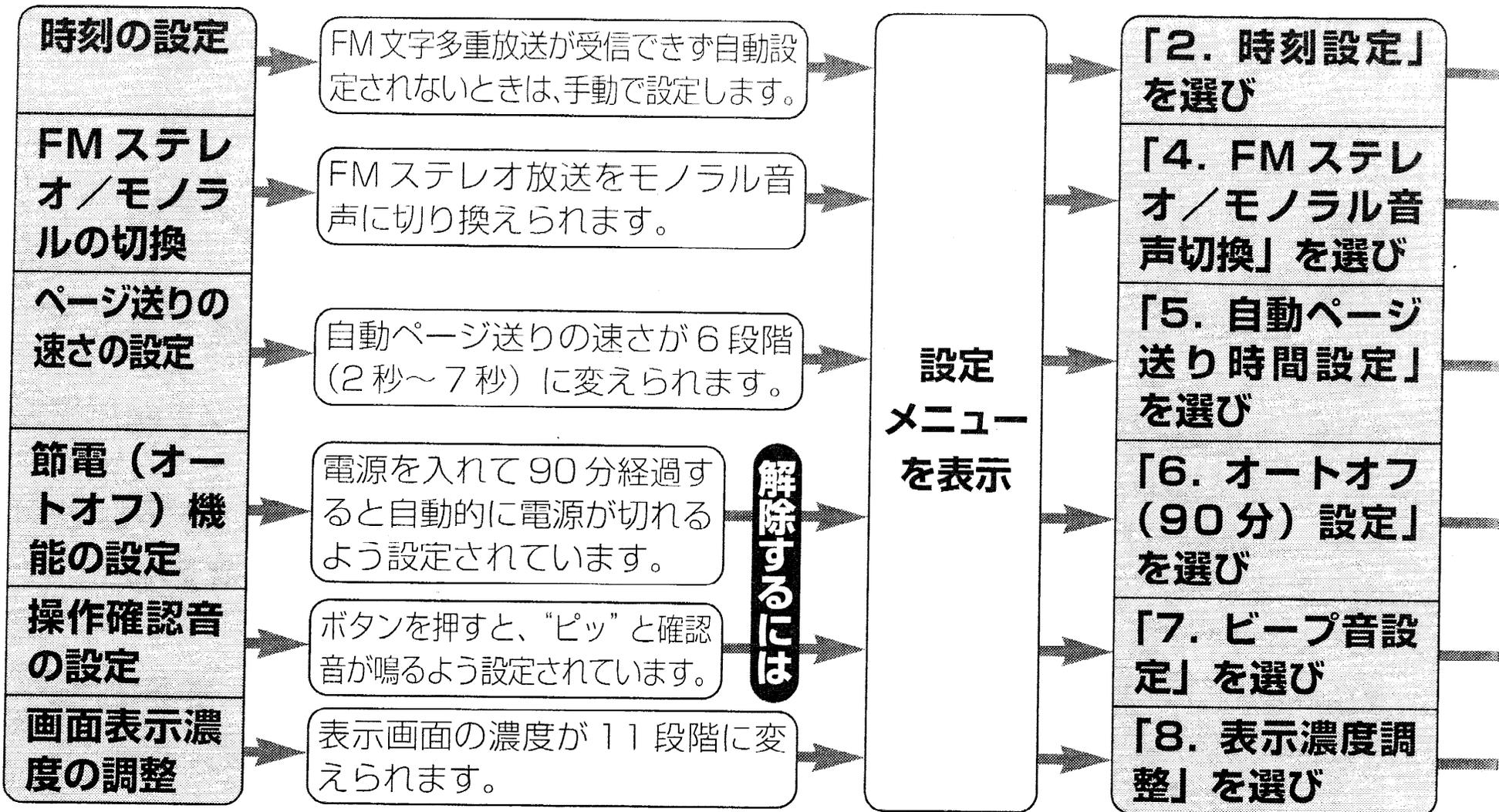
- 1 「機能」を押す
- 2 「+／上」、「-／下」を押して設定したいメニューを選び
- 3 「∧／選択」を押す
- 4 「+／上」、「-／下」を押して設定したい内容を選び
- 5 「∧／選択」を押す

各種機能の設定 (つづき)

設定内容

1 機能
○

2 **+/上**
-/下

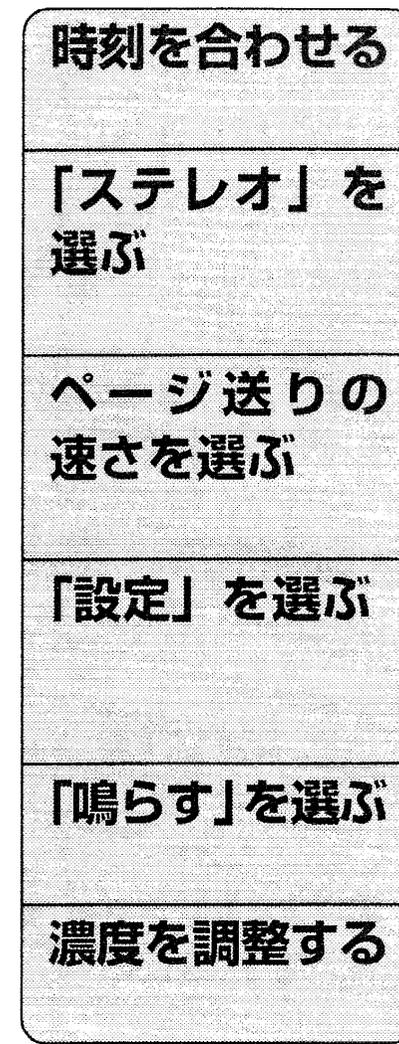
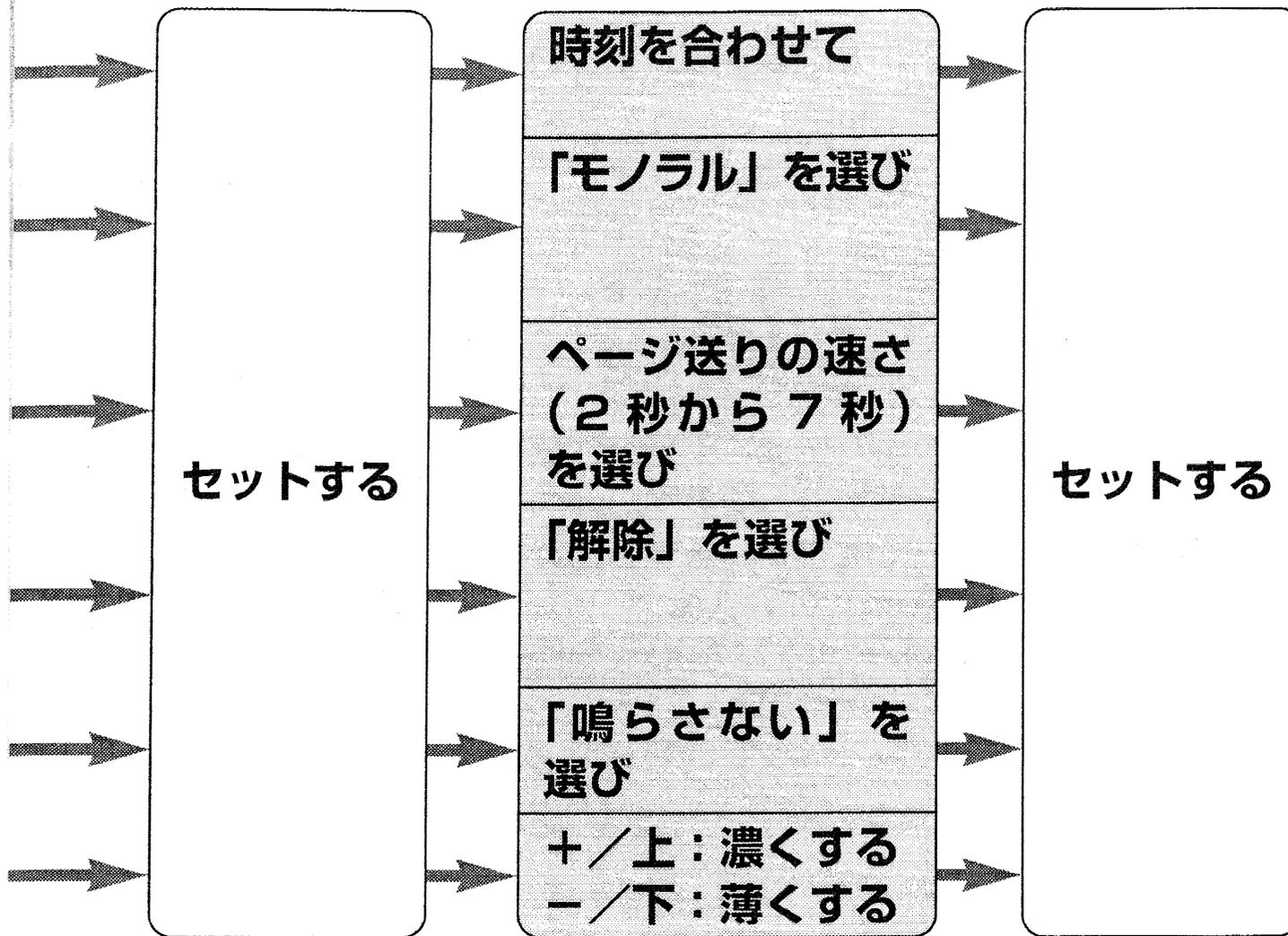


3 (∧/選択)

4 (+/上
-/下)

5 (∧/選択)

設定を変えるときは、手順4で



故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしなくても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください (参照ページ)
<ul style="list-style-type: none">●操作ができない。●“ホールドされています”と表示される。	「電源・ホールド」つまみをホールドの位置から解除してください。(15)
スピーカーから音が出ない。	インサイドホン／スピーカー切替つまみを  に合わせてください。(16)
<ul style="list-style-type: none">●FM文字多重放送が受信できない。●“FM文字多重放送受信できません”と表示された。●FM多重表示が点灯しない。	<ul style="list-style-type: none">●FM文字多重放送を実施している放送局を選んでください。(21)●現在地のエリアに設定されていることを確認してください。(28)●近くに電波を妨害するものがあれば、できるだけ離してください。●「ラジオ／FM多重」を押して情報受信画面にしてください。●インサイドホンをしっかりと接続してください。(16)
文字放送受信中に画面に放送局名しか表示されない。	放送局から空のデータが送信されることがあります。

こんなときは	ここをご確認ください (参照ページ)
<ul style="list-style-type: none"> ●時刻表示が点滅している。 ●FM多重タイマーが設定できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●乾電池を交換してください。(14) ●時刻を設定してください。(8)
選局できない。	文字情報表示のときは、「ラジオ／FM多重」を押して周波数表示に切り換えてください。
<ul style="list-style-type: none"> ●情報が更新されない。 ●“ただいま受信中です”の表示がいつまでも続く。 	FM多重 が点灯するようにインサイドホンを伸ばしたり (アンテナの調整)、窓際へ移動してみてください。(16)
情報画面のページが抜けている。	受信できるまで、しばらく待ってみてください。(20)
<ul style="list-style-type: none"> ●音が途切れる。 ●プラグを回転させると「ジャリッ」と音がする。 	プラグの汚れを拭いてください。

お手入れのしかた

柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤 (中性) を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明書をご覧ください。

保証とアフターサービス よくお読みください。

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（裏表紙をご覧ください。）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間—お買い上げ日から本体 1 年間

■修理を依頼されるとき

40～41 ページ「故障かな!？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、FM 文字多重レシーバーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。（この期間は通商産業省の指導によるものです。）

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様ご相談センター

パナは 365日
 **0120-878-365**

フリーダイヤル (料金無料) 365日 / 受付9時~20時

International Customer Care Center 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)
海外仕様商品(輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品)
についてのご相談は....

TOKYO  (03)3256-5444

OSAKA  (06)645-8787

修理ご相談窓口

北海道地区

札幌  (011)894-1251
札幌市厚別区厚別南
2丁目17-7

旭川  (0166)31-6151
旭川市2条通21丁目
左1号

帯広  (0155)33-8477
帯広市西19条南
1丁目7-11

函館  (0138)53-7107
函館市山の手1丁目
1-15

東北地区

青森  (0177)39-9712
青森市大字八ッ役
字矢作1-37

秋田  (0188)26-1600
秋田市御所野湯本
2丁目1-2

岩手  (0196)39-5120
盛岡市羽場13地割
30-3

宮城  (022)375-2512
仙台市泉区市名坂
字清水端59-2

山形  (0236)41-8100
山形市流通センター
3丁目12-2

福島  (0243)34-1301
福島県安達郡本宮町
字南ノ内65

修理 ☎ 相談 窓口

首都圏地区

栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目 8-13	柏 ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6
群馬 ☎ (0273)52-1217 高崎市萩原町沖中 205-18	東京 ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17
両毛 ☎ (0276)25-6870 太田市東新町244-1	山梨 ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目 1-27
水戸 ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2	神奈川 ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野 5丁目3-16
つくば ☎ (0298)55-7860 つくば市梅園2丁目 1-13	新潟 ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目 8-14
埼玉 ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目 4-2	佐渡 ☎ (0259)23-2898 両津市秋津字境 108-1
千葉 ☎ (043)251-3537 千葉市稲毛区園生町 369-1	長岡 ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町 308-12
船橋 ☎ (047)334-5111 船橋市本中山6丁目 11-7	上越 ☎ (0255)44-6871 上越市大字藤野新田 字大割353-3

中部地区

石川 ☎ (0762)94-2683 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80	名古屋 ☎ (052)614-3136 名古屋市南区 西又兵衛町3丁目48
富山 ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298	岡崎 ☎ (0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
福井 ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目 112	岐阜 ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30
長野 ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹賀 7600-7	高山 ☎ (0577)33-0613 高山市花岡町3丁目 82
静岡 ☎ (054)287-9000 静岡市西島765	三重 ☎ (0592)55-1380 久居市森町字北谷 1920-3

近畿地区

滋賀 ☎ (0775)82-5021 守山市勝部町260	奈良 ☎ (07435)9-2770 大和郡山市椎木町 404-2
京都 ☎ (075)672-9636 京都市南区上鳥羽 石橋町20-1	和歌山 ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
大阪 ☎ (06)359-6225 大阪市北区本庄西 1丁目1-7	兵庫 ☎ (078)272-6645 神戸市中央区 琴ノ緒町3丁目2-6

修理ご相談窓口

中国地区

鳥取 ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1	浜田 ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町 327-93
米子 ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目 2-33	岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町 矢尾807
松江 ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目 10-19	広島 ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音 8丁目13-20
出雲 ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416	山口 ☎ (0839)86-4050 山口市鑄銭司 字 鑄銭司団地北447-23

四国地区

香川 ☎ (0878)74-6200 香川県綾歌郡 国分寺町新名663-1	高知 ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島 331-1
徳島 ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108	愛媛 ☎ (089)971-2144 松山市土居田町 750-2

九州地区

福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園 3丁目48	熊本 ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町 12-3
佐賀 ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字 本庄896-2	天草 ☎ (0969)22-3125 本渡市港町18-11
長崎 ☎ (0958)30-1658 長崎市東町1949-1	鹿児島 ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎 1丁目7-36
大分 ☎ (0975)56-3815 大分市萩原4丁目 8-35	大島 ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町 10-15
宮崎 ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町 下加納336-2	

沖縄地区

沖縄 ☎ (098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号が変更になることがありますので、
あらかじめご了承ください。

0597

主な仕様

■ FM 文字多重放送受信部

文字多重方式 DARC 方式レベル 1
表示文字数 15.5 文字× 2.5 行
または 15.5 文字× 4 行

■ 情報バンク記憶容量

全記憶容量 (最大) 510 ページ
最大メモリー可能容量 50 ページ

■ ラジオ部

受信周波数

FM : 76.0 ~ 90.0MHz
TV : 1 ~ 12ch
AM : 522 ~ 1629kHz

■ 共通

スピーカー 2.8 cm 丸型、8 Ω
出力端子 (インサイドホン) M2、30 Ω
実用最大出力 (スピーカー) 80mW (EIAJ)
電源
乾電池 : DC3V (単 4 形乾電池 2 本使用)

最大外形寸法 (幅×高さ×奥行)

96.3 × 54.7 × 13.5 mm (EIAJ)

本体寸法 (幅×高さ×奥行)

95 × 54 × 12.8 mm

質量

78 g (乾電池を含む)

乾電池持続時間 (EIAJ)

(インサイドホン使用時 / スピーカー使用時)

使用電池	FM	FM 多重	TV	AM
ナショナル ルネオ 《黒》 R03PU	約 8 時間 / 約 6 時間	約 4 時間 30 分 / 約 3 時間	約 7 時間 30 分 / 約 5 時間 30 分	約 15 時間 / 約 9 時間
パナソニック アルカリ 乾電池 LR03	約 20 時間 30 分 / 約 15 時間	約 12 時間 / 約 9 時間 30 分	約 20 時間 / 約 14 時間 30 分	約 33 時間 / 約 22 時間

- 電池持続時間は使用条件により、短くなることがあります。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くの修理相談窓口は43～45ページの一覧表をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にお問合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RF-VR01
保証期間	お買い上げ日から 本体1カ年
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 お名前 電話 () -
※販売店	住所・氏名 電話 () -

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

ご販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。